

こどものまちすいしんじぎょう

こどものまち推進事業

…約1,800万円

こどもたちが夢にむかって元気にたくましく育つ環境をつくり、こどもたちの主体的な活動をまち全体で応援するため、「こどものまち宣言」を通して全市的に機運を高めるとともに、沖縄こどもの国を拠点にした、こどものまち関連施策を展開します。

また、H25年度以降のこどものまちづくり事業を計画的にすすめるため、アクションプログラム等の策定を行い、こどものまちの効果的な展開を図って参ります。

がっこうすいえんちいきほんぶじぎょう

学校支援地域本部事業

…約3,200万円



子供たちを学校だけでなく地域全体で育むために、市内全小中学校に学校支援地域本部を設置し、学校と地域の学校支援ボランティア（地域人材）を結ぶコーディネーターを配置して学校・子供たちを支援する事業です。子供たちにとっては、地域の方々と触れ合うことでいろいろな知識が身に付く。先生方にとっては、ボランティアのおかげで子供たちと触れ合う時間を多く持てる。地域の方々（ボランティア）にとっては、自分の学んだこと、持っている知識・経験等を発揮できる事業です。

ほうかごこどもきょうしつすいしんじぎょう

放課後子ども教室推進事業

・・・約1,100万円

子どもたちに安全・安心な居場所を作る目的で、放課後に小学校の余裕教室や地域連携室などを使って、地域の人達が、子ども達の宿題や本読みを手伝ってあげたり、あるいは三線を教えたり、色々な体験活動の場を提供する事業です。市内の小学校16校で実施しています。



とくべつしえんきょういくじぎょう

特別支援教育事業

・・・約6,000万円

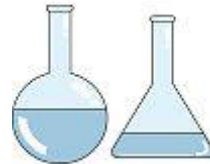
障がいのある子一人一人の教育的ニーズを把握し支援するため、教育介助者（ヘルパー）6名と教育補助者27人を配置し、特別支援教育の充実を目指しています。

おきなわしこどもかがくりょくこうじょうじぎょう

沖縄市こども科学力向上事業

・・・約2,400万円

子どもたちの理科ばなれが大きな問題となっています。そこで、「驚きと発見」をキーワードに沖縄こどもの国でワークショップや科学実験イベント、学校への出前講座等を行い、理科の楽しさを体験できるような取組を進めています。



としじどうけんぜんいくせいじぎょう

都市児童健全育成事業

・・・約1億1,000万円

この事業では、小学生の子どもたちが、放課後の時間を安心・安全に過ごせるよう、適切な遊びや生活の場を確保するための事業です。

放課後児童クラブ（学童クラブ）へ運営費を補助し、助言・指導等を通して質の向上を図ったり、公民館等を活用して様々な遊びを提供する出前児童館を実施しています。

みさとしょうがっこうしんぞうかいちくじぎょう

美里小学校新增改築事業

…約11億700万円

美里小学校校舎は、昭和39～56年に建設され、とても古くなっていることや、地震などの災害が発生した場合の避難場所になっていることから、こどもたち、市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

平成25年度末には完成して、平成26年4月から新しい学校のスタートを予定しています。



たかはらしょうがっこうおくないうんどうじょうしんぞうかいちくじぎょう

高原小学校屋内運動場新增改築事業

・・・約4億7,800万円

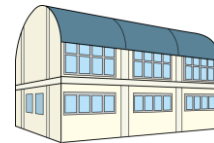
高原小学校の体育館は昭和50年に建設されて、とても古いことや災害が発生した場合には避難場所になっていることから、こどもたち・市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

新しい体育館は、地域連携室も完備して、平成25年の2月末の完成を予定しています。



みさとちゅうがっこうおくないうんどうじょう・ぶどうじょうしんぞうかいちくじぎょう

美里中学校屋内運動場・武道場新增改築事業・・・約7億3,300万円



美里中学校の体育館は昭和48年に建設されて、とても古いことや地震などの災害が発生した場合には避難場所になっていることから、こどもたち・市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

新しい体育館は、武道場や地域連携室も完備して、平成25年の2月末の完成を予定しています。